相模原市　土砂災害ハザードマップ
Landslide Hazard Map
土石流灾害危害图
토사 재해 위험지도
緑区　相模湖地区

保存板

令和４年３月発行　**相模原市**
【危機管理課　042-769-8208】

土砂災害ハザードマップとは？
What is a Landslide hazard map?
什么是土石流灾害危害图?　토사 재해 위험지도란?

土砂災害ハザードマップは、大雨によってがけ崩れ等が発生し、被害を受ける可能性がある区域と、避難に関する情報を示した地図です。

A landslide hazard map is a map that indicates areas with potential landslide hazards caused by heavy rain, as well as information on evacuation shelters in the region.

土石流灾害危害图是一张显示可能受暴雨引起的土石流灾害影响的地区和疏散信息的地图。

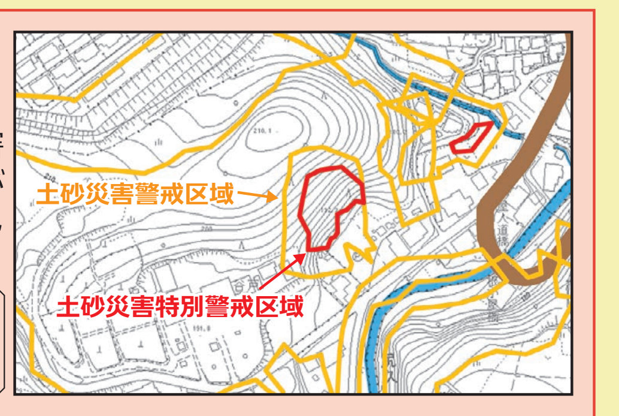
토사 재해 위험지도는 폭우로 인해 붕괴가 발생하여 피해가 있을 수 있는 지역과 대피에 대한 정보를 보여주는 지도입니다.

土砂災害警戒区域について
土砂災害警戒区域は、神奈川県が令和３年５月までに指定した区域を掲載しています。

土砂災害警戒区域
（通称：イエローゾーン）
土砂災害が発生するおそれがあり、発生した場合に住民の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域。

土砂災害警戒区域では、
住民が迅速な避難ができるよう、災害情報や避難情報を適切に伝達できる体制を構築します。

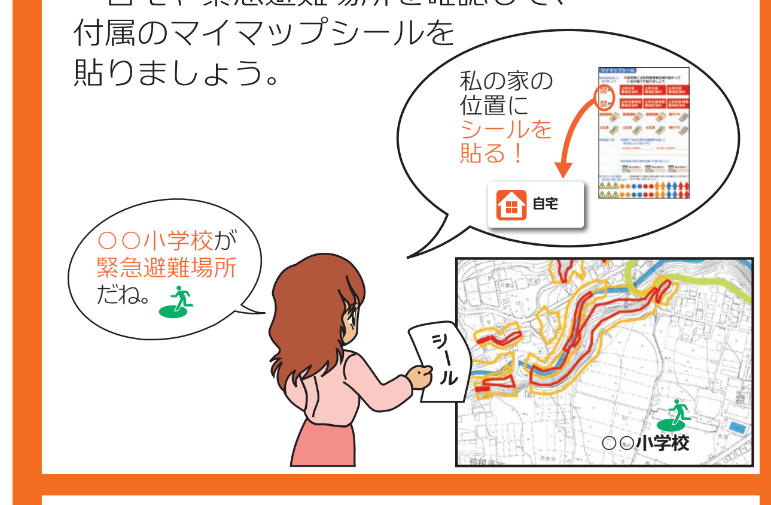
土砂災害特別警戒区域
（通称：レッドゾーン）
土砂災害警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合に建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域。
（土砂災害特別警戒区域は、土砂災害警戒区域の中に指定されています。）


土砂災害警戒区域
土砂災害特別警戒区域

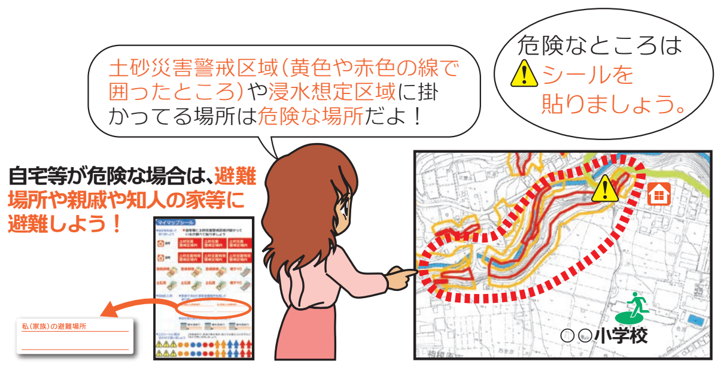
土砂災害特別警戒区域では、
- **特定の開発行為に対する許可制**
  住宅宅地分譲や、老人ホーム・病院などの要配慮者利用施設の建築のための開発行為には、許可が必要です。
- **建築物の構造規制**
  建築確認時に、想定される衝撃等に対する安全性の確認が必要となります。
- **建築物の移転勧告**
  県知事は、損壊が生じ、住民等に著しい危害が生ずるおそれがある建築物の所有者に対し、移転等の勧告を図ることができます。

土砂災害ハザードマップの使い方

ステップ①　自宅の位置や緊急避難場所を確認しましょう。
自宅や緊急避難場所を確認して、付属のマイマップシールを貼りましょう。

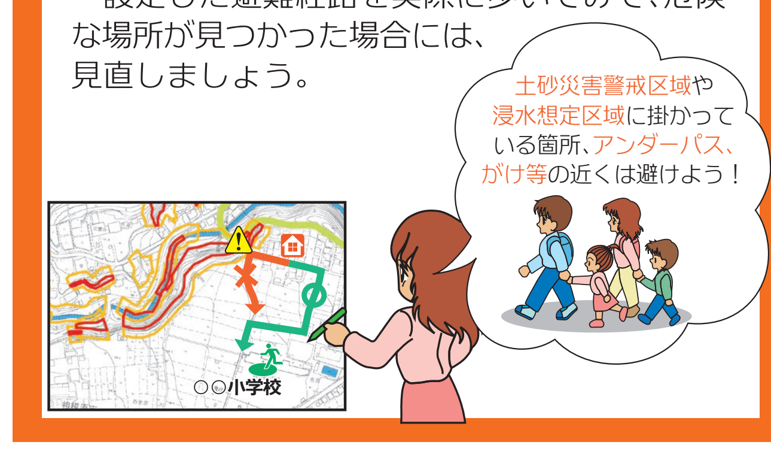

私の家の位置にシールを貼る！
自宅
○○小学校が緊急避難場所だね。
シール
○○小学校

ステップ②　家族やご近所の方等と、大雨のときに危険な場所や安全な避難場所を話し合いましょう。
自宅周辺にある土砂災害警戒区域や、がけ・谷筋付近、浸水が想定されている区域など、大雨のときに危険な場所や、安全な避難場所はどこなのかを話し合い、シールを貼りましょう。


土砂災害警戒区域（黄色や赤色の線で囲ったところ）や浸水想定区域に掛かってる場所は危険な場所だよ！
危険なところは⚠シールを貼りましょう。
自宅等が危険な場合は、避難場所や親戚や知人の家等に避難しよう！
私（家族）の避難場所
○○小学校

ステップ③　避難経路を設定し、実際に歩いてみましょう。
避難経路は、危険となる場所を避けて設定しましょう。

設定した避難経路を実際に歩いてみて、危険な場所が見つかった場合には、見直しましょう。


土砂災害警戒区域や浸水想定区域に掛かっている箇所、アンダーパス、がけ等の近くは避けよう！
○○小学校

ステップ④　災害時の対応を話し合いましょう。
「自宅周辺の危険箇所」、「避難場所」、「避難経路」、「助けが必要な方」について、家族やご近所の方等と話し合い、これらの情報を共有して、いざというときに協力し合うことが重要です。

ご近所で助けが必要な人や、避難のタイミングを話そう！
○○学校

ステップ⑤　非常用持ち出し品を準備しておきましょう。
「日常の備え」に記載している「非常時に持ち出すものは」の項を参考にして、避難するときに持ち出すものを準備しておきましょう。

ステップ⑥　わが家だけのハザードマップを完成させましょう。
ステップ①～④を参考にマイマップシールを使い、マップに示しておきましょう。

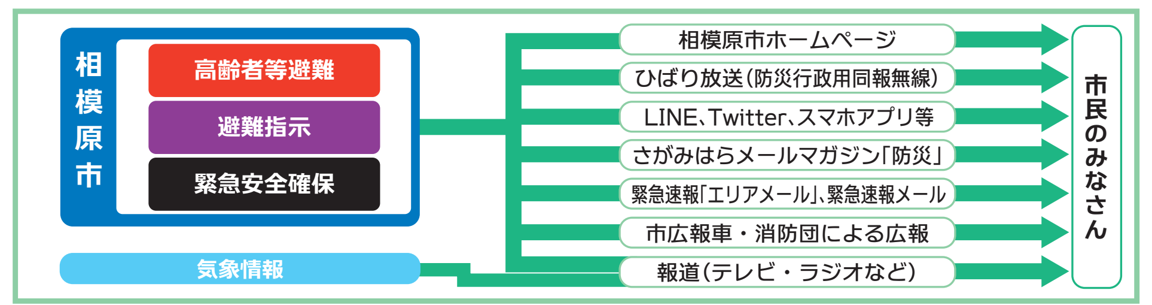
また、各家庭に配布している「さがみはら防災ガイドブック」に掲載しているマイ・タイムラインシートを完成させて、避難するタイミングを確認しておきましょう。

災害情報（避難情報等）に関する事項

災害時に出される情報　～土砂災害は立退き避難が原則です！！～
段階的に発表される防災気象情報・避難情報と市民のとるべき行動

時間経過	警戒レベル	気象庁等の情報		市が発令する避難情報	市民のみなさんがとるべき行動
2～5日前	1	早期注意情報（警報級の可能性）			災害への心構えを高める
	2	大雨注意報 洪水注意報			自らの避難行動を確認
1日前～大雨当日		大雨警報に切り替える可能性が高い注意報	氾濫注意情報		
	3	大雨警報 洪水警報	氾濫警戒情報	**高齢者等避難** 災害が発生するおそれがある状況	**危険な場所から高齢者等は避難** 高齢者や身体の不自由な方等の避難に時間のかかる方は、避難を開始しましょう。 土砂災害警戒区域内にお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難を開始しましょう。 その他の方は、避難の準備をしましょう。 正確な情報を入手しましょう。
雨が強まる（数時間前）	4	土砂災害警戒情報 顕著な大雨に関する情報（線状降水帯）	氾濫危険情報	**避難指示** 災害が発生するおそれが極めて高い状況	**危険な場所から全員避難** 土砂災害警戒区域外でも、危険を感じたらすぐに避難してください。 この段階までに避難を完了してください。 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了してください。 まだ避難していない人は、直ちに緊急避難場所や近くの安全な場所へ避難をしましょう。
		警戒レベル４までに必ず避難を完了！			
災害発生	5	大雨特別警報	氾濫発生情報	**緊急安全確保** 災害が発生または切迫している状況 ※必ず発令されるものではありません。	**命の危険　直ちに安全確保！** すでに安全な避難ができず、命が危ない状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動する。

情報伝達の流れ
大雨になりそうな時は、気象情報や防災情報を確認しましょう。


相模原市
高齢者等避難
避難指示
緊急安全確保
気象情報
相模原市ホームページ
ひばり放送（防災行政用同報無線）
LINE、Twitter、スマホアプリ等
さがみはらメールマガジン「防災」
緊急速報「エリアメール」、緊急速報メール
市広報車・消防団による広報
報道（テレビ・ラジオなど）
市民のみなさん

●さがみはら防災マップ
さがみはら防災マップ　検索
風水害時避難場所などの防災施設や土砂災害・洪水のおそれがある区域の情報を集約した電子マップで、スマートフォンやパソコンなどで見ることができます。
災害時には、風水害時避難場所などの開設状況や混雑状況を表示する「災害時用」のマップにもアクセスできます。

情報の入手方法
気象情報や避難情報等の防災情報は、様々な方法で確認できます。自分の身を守るため、積極的に情報を入手しましょう。

市からの防災情報

●相模原市ホームページ（災害・緊急情報）
相模原市　災害緊急情報　検索

●ひばり放送（防災行政用同報無線）
大地震など災害の発生時や緊急の呼びかけが必要な場合に、屋外スピーカーから防災情報などをお知らせします。
市ホームページ（ひばり放送）
ひばり放送
相模原市ホームページのトップページに表示されているひばり放送をクリックすると確認できます。

●ひばり放送テレホンサービス
ひばり放送の内容を電話で確認できます。
☎0180―994―839

●テレビ神奈川（ｔｖｋ）データ放送
①テレビで地デジ 3ch（テレビ神奈川）を選局
②リモコンの「d（データ）」ボタンを押す
操作が簡単！

●相模原市 LINE 公式アカウント
ひばり放送の内容、防災に関する重要なお知らせ、河川水位情報を受けとることができます。

●Twitter　相模原市に関する災害情報等を発信します。
アカウント名
相模原市災害情報（@sagamihara_kiki）

●さがみはらメールマガジン「防災」
①スマートフォン等からQRコードを読み取る。
sagamihara@cousmail-entry.cous.jp
②空メールを送信後、返信されたメールから登録。

●緊急速報「エリアメール」・緊急速報メール
避難に関する情報など、生命に関わる緊急性の高い情報を、一定のエリアに存在する携帯電話・スマートフォンに一斉配信します。

●Yahoo!　防災速報
市からの避難情報や緊急避難場所の開設状況等をポップアップ通知でお知らせします。

●三井住友海上「スマ保災害時ナビ」
地図上にハザードマップを表示したり、実際の風景上に避難所の方向を表示できます。多言語（英語、中国語、韓国語）にも対応。

●エフエムさがみ（FM HOT 839）
エフエムヨコハマ
J:COM
ラジオやケーブルテレビも緊急放送に切り替わり、情報が放送されます。

その他の防災情報
検索したい名称を入力　検索

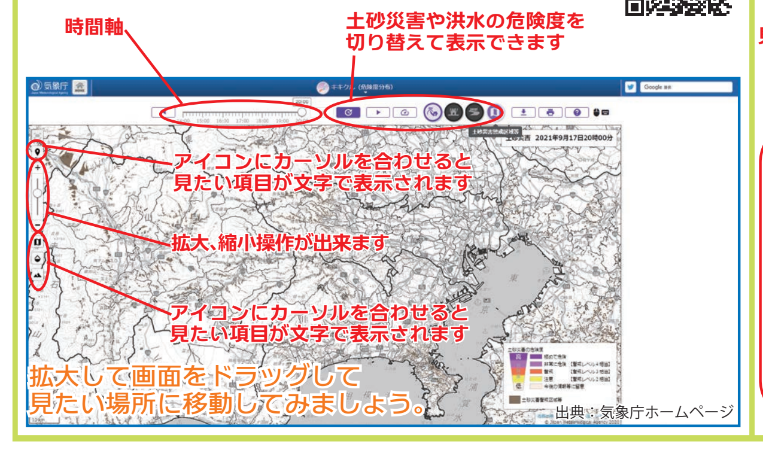
●国土交通省　川の防災情報
雨の状況や川の水位、河川カメラなどをリアルタイムで確認できます。

●相模原市気象情報
市内の天気予報や雨量などを確認できます。

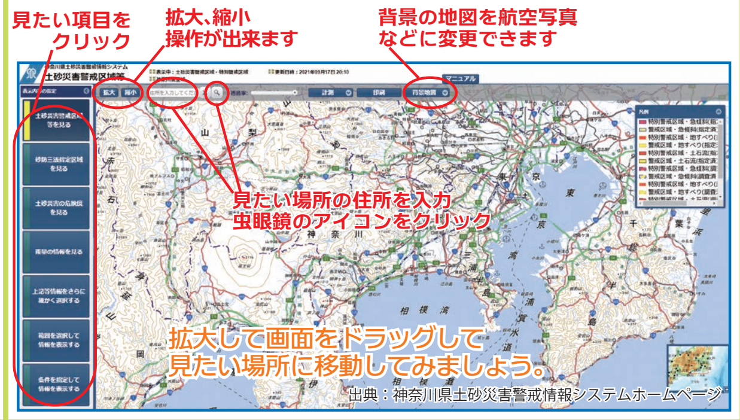
●神奈川県雨量水位情報
雨量や水位情報、河川カメラを確認できます。

●神奈川県災害情報ポータル
県内の防災気象情報などを確認できます。

●気象庁　キキクル（危険度分布）
土砂災害をはじめ、降雨状況や河川の危険度の分布を閲覧できます。


時間軸
土砂災害や洪水の危険度を切り替えて表示できます
アイコンにカーソルを合わせると見たい項目が文字で表示されます
拡大、縮小操作が出来ます
アイコンにカーソルを合わせると見たい項目が文字で表示されます
拡大して画面をドラッグして見たい場所に移動してみましょう。
出典：気象庁ホームページ

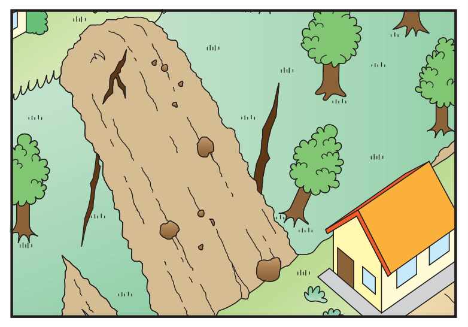
●神奈川県土砂災害警戒情報システム
大雨警報（土砂災害）発表中に、土砂災害発生の危険性が高まった場合に、神奈川県と横浜地方気象台が発表する情報を確認できます。


見たい項目をクリック
拡大、縮小操作が出来ます
背景の地図を航空写真などに変更できます
見たい場所の住所を入力虫眼鏡のアイコンをクリック
拡大して画面をドラッグして見たい場所に移動してみましょう。
出典：神奈川県土砂災害警戒情報システムホームページ

土砂災害のしくみ

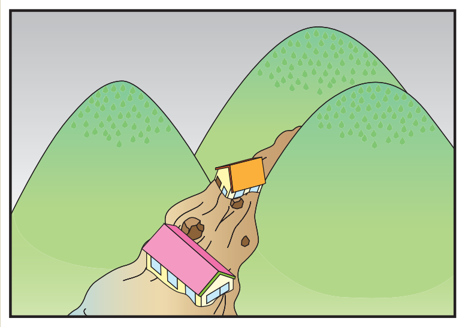
土砂災害の種類と前兆現象

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）



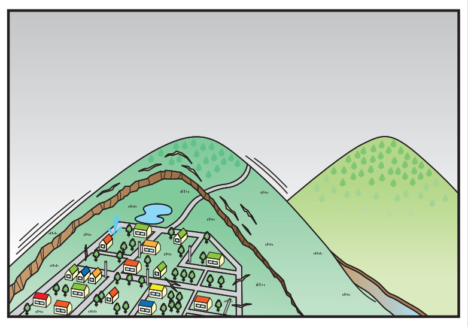
斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震などでゆるみ、突然崩れ落ちる現象です。崩れ落ちるまでの時間が短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪うことがあります。

土石流



山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象です。時速20～40㎞という速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。

地すべり



斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象です。土塊の移動量が大きいため、甚大な被害が発生します。

土砂災害の前ぶれ（前兆現象）
※以下は一般的な前ぶれです。すべての場所において必ず起きるというものではありません。

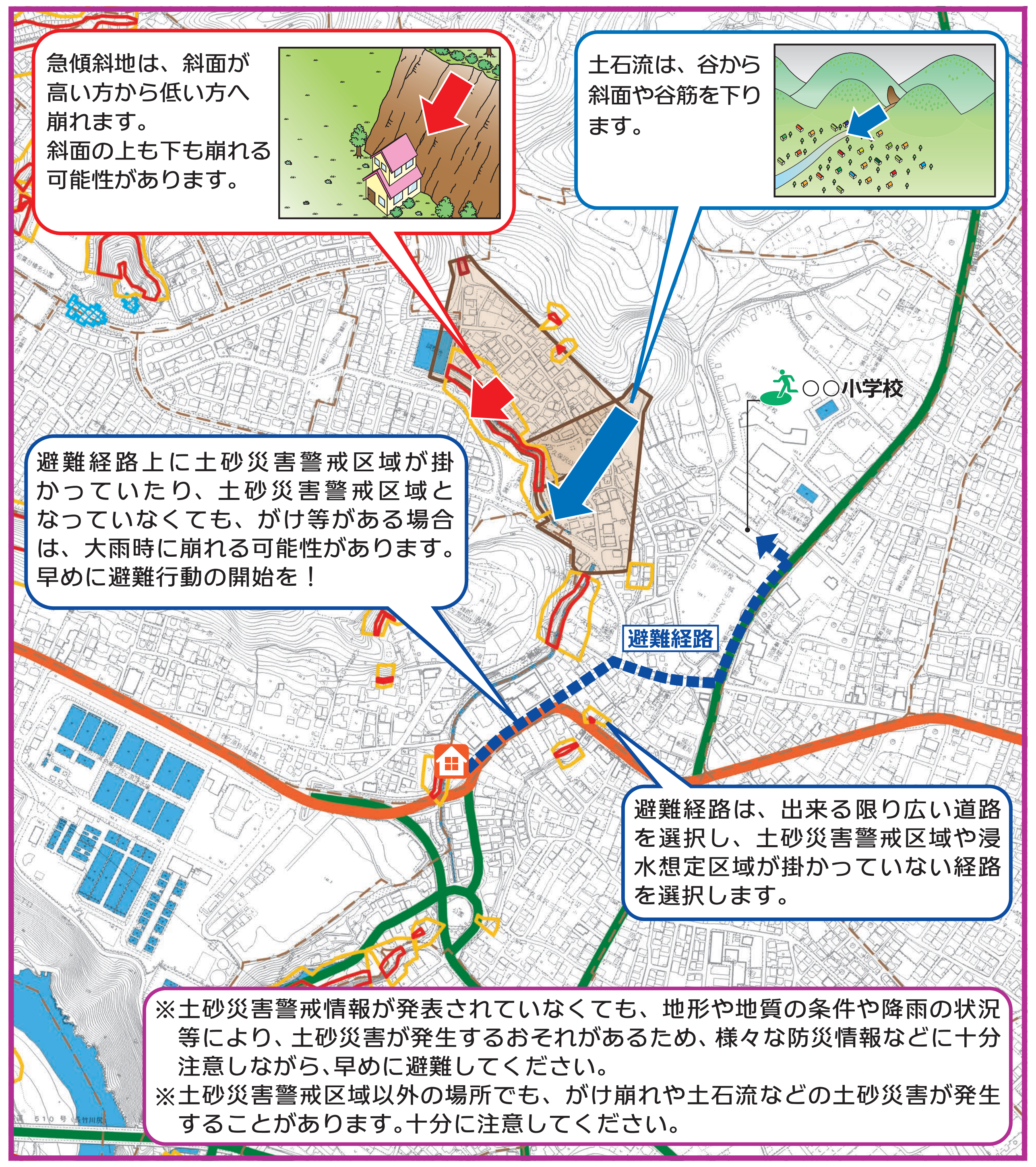
前兆現象を確認したら、すみやかに避難を！！

		がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）	土石流	地すべり
視覚	山・斜面・がけ	●がけに割れ目がみえる。 ●がけから小石がパラパラと落ちる。 ●斜面がふくらみだす。	●渓流付近の斜面が崩れだす。 ●落石が生じる。	●地面にひび割れができる。 ●地面の一部が落ち込んだり盛り上がったりする。
	水	●表面流が生じる。 ●がけから水が噴き出す。 ●湧水が濁りだす。	●川の水が異常に濁る。 ●雨が降り続いているのに川の水位が下がる。 ●土砂の流出が見られる。	●沢や井戸の水が濁る。 ●斜面から水が噴き出す。 ●池や沼の水かさが急減する。
	樹木	●樹木が傾く。	●濁水に流木が混じりだす。	●樹木が傾く。
	その他	―――	●渓流内に火花が見える。	●家や擁壁に亀裂が入る。 ●擁壁や電柱が傾く。
聴覚（音）		●樹木の根が切れる音がする。 ●樹木の揺れる音がする。 ●地鳴りがする。	●地鳴りがする。 ●山鳴りがする。 ●転石のぶつかり合う音がする。	●樹木の根が切れる音がする。
嗅覚（におい）		―――	●腐った土のにおいがする。	―――

土砂災害時の注意事項

土砂災害からの避難の時に注意すべき危険箇所
大雨時の土砂災害は、がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）、土石流及び地すべりの３種類がありますが、がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）と地すべりは、山の高い方から低い方へ地面が崩れたり、滑ったりします。土石流は、谷から扇状に谷筋を下って行きます。谷が深い場合は扇状に広がらず、谷筋を細長く下って行きます。

斜面の周辺や谷の出口（土砂災害警戒区域内）に住んでいる場合や、避難時に通る場合は注意しましょう。


急傾斜地は、斜面が高い方から低い方へ崩れます。斜面の上も下も崩れる可能性があります。
土石流は、谷から斜面や谷筋を下ります。
○○小学校
避難経路上に土砂災害警戒区域が掛かっていたり、土砂災害警戒区域となっていなくても、がけ等がある場合は、大雨時に崩れる可能性があります。早めに避難行動の開始を！
避難経路
避難経路は、出来る限り広い道路を選択し、土砂災害警戒区域や浸水想定区域が掛かっていない経路を選択します。

※土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件や降雨の状況等により、土砂災害が発生するおそれがあるため、様々な防災情報などに十分注意しながら、早めに避難してください。
※土砂災害警戒区域以外の場所でも、がけ崩れや土石流などの土砂災害が発生することがあります。十分に注意してください。

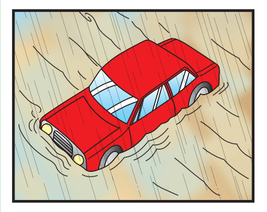
避難の心得

避難する時に気をつけること
土砂災害は、命をおびやかす可能性が非常に高いため、危険な場所からの立退き避難が原則です。正確な情報を入手して、早めの避難を心がけましょう。

状況により、すばやく避難

避難情報などが発令されていなくても、状況などから判断し、自主的に避難しましょう。マイ・タイムラインを作成しておくと、いざという時の避難するタイミングが確認できます。

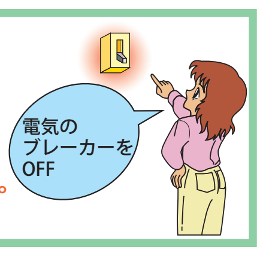
車での避難は控えて



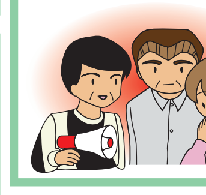
車は、約30cmの浸水で走行困難になります。車での避難は控えましょう。

緊急避難場所では指示に従いましょう
緊急避難場所に着いたら、係の人の指示に従い、住所・氏名等を報告しましょう。マスク、手指消毒液、体温計等を持参し、密を避けて、感染症対策に努めましょう。ペットを連れて避難する場合には、必ずケージに入れて指示された場所で飼育してください。

通電火災に注意
家屋浸水等でコンセントや電気製品が濡れているところに通電した場合は、火災になることがあります。避難などで自宅等を離れる際は、電気ブレーカーを落としましょう。

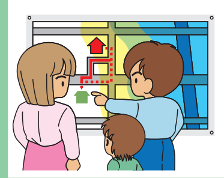

電気のブレーカーをOFF

地域で助け合おう



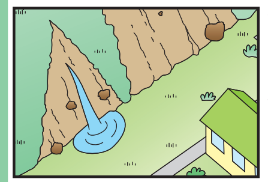
単独での行動は避け、近所の人たちと地域で安全な場所へ避難しましょう。

安全なルートで避難



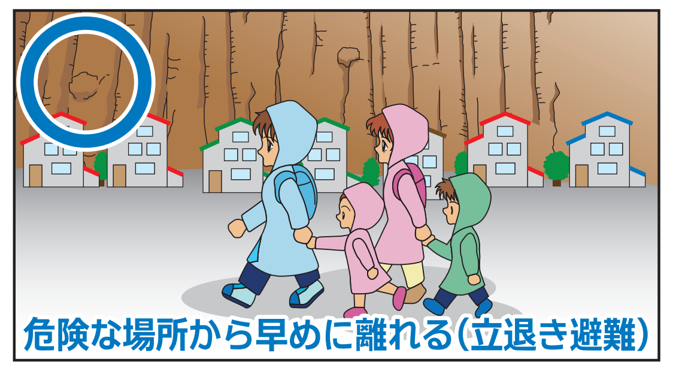
川べり、地下道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。がけ下や谷の出口を通る時は、注意しましょう。

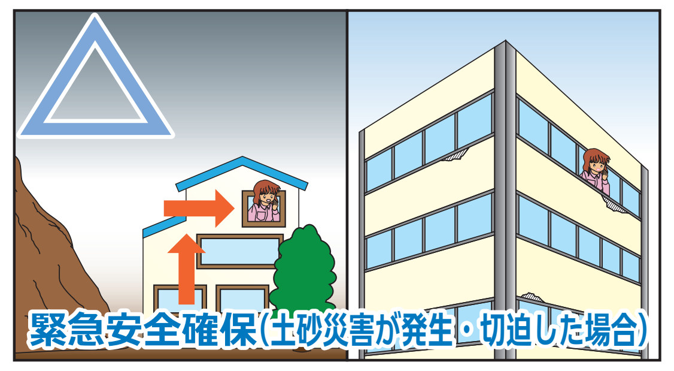
雨が止んだ後も災害は起きる



雨が止んだ後も災害が発生する可能性があります。自宅等へ戻る場合は慎重に行動しましょう。

土砂災害では立退き避難が原則
土砂災害は、いつどこで発生するか予測できませんが、大雨の予報は事前に発表されます。大雨の予報が発表された場合は、命を守るため、早めの避難が重要です。土砂災害のおそれがある区域は、必ず立退き避難を行って下さい。もし行動が遅れ、避難ができなかった場合は、近隣の丈夫な高い建物や山と反対側の２階以上の部屋に避難する等の行動で、できる限り命を守るための行動をしてください。


危険な場所から早めに離れる（立退き避難）

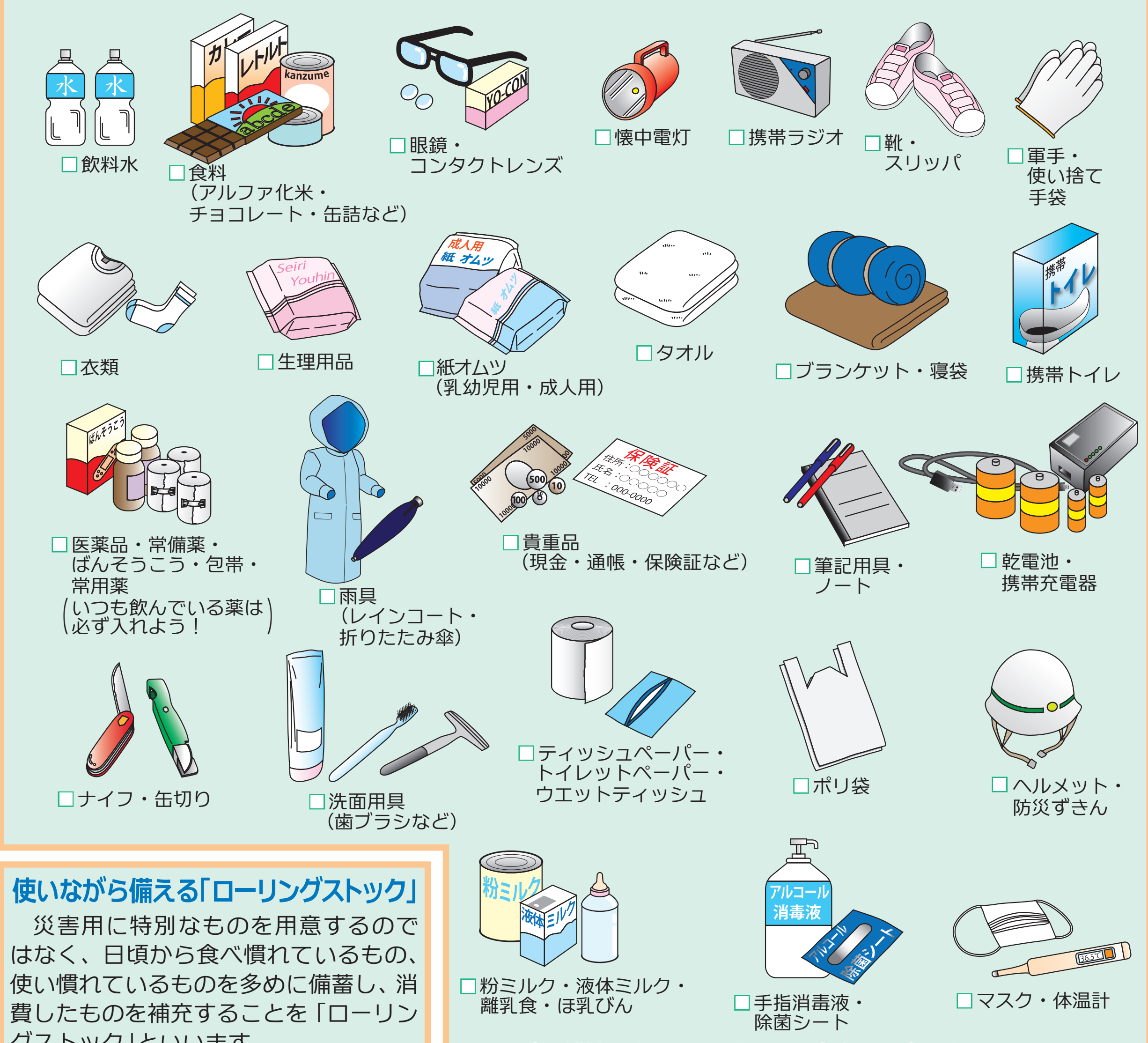

緊急安全確保（土砂災害が発生・切迫した場合）

緊急安全確保（緊急避難場所等までの移動が危険と感じる場合の措置）
がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）が想定される区域では、山と反対側の２階以上へ移動してください。
土石流が想定される区域では、木造家屋は、土石流によって家屋が全壊し、命が守れないことがあるため、近所の堅牢な建物（できれば高層階）や、河川や渓流より高い場所へ移動してください。

日常の備え

非常時に持ち出すものは
非常時（避難時）に持ち出すものは、災害の発生に備えて、普段からリュックサックなどの非常用持出袋に準備しておきましょう。持ち出し品は最小限とし、両手は使えるようにしておきましょう。

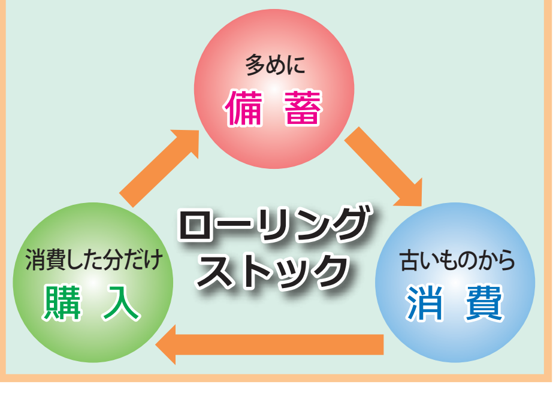
非常用持ち出し品（例）※準備したものに☑チェックを付けましょう。



□飲料水
□食料（アルファ化米・チョコレート・缶詰など）
□眼鏡・コンタクトレンズ
□懐中電灯
□携帯ラジオ
□靴・スリッパ
□軍手・使い捨て手袋
□衣類
□生理用品
□紙オムツ（乳幼児用・成人用）
□タオル
□ブランケット・寝袋
□携帯トイレ
□医薬品・常備薬・ばんそうこう・包帯・常用薬（いつも飲んでいる薬は必ず入れよう！）
□雨具（レインコート・折りたたみ傘）
□貴重品（現金・通帳・保険証など）
□筆記用具・ノート
□乾電池・携帯充電器
□ナイフ・缶切り
□洗面用具（歯ブラシなど）
□ティッシュペーパー・トイレットペーパー・ウエットティッシュ
□ポリ袋
□ヘルメット・防災ずきん
□粉ミルク・液体ミルク・離乳食・ほ乳びん
□手指消毒液・除菌シート
□マスク・体温計

※緊急避難場所では、原則として物資の配布は行いませんので、必要なものを持参して避難してください。

使いながら備える「ローリングストック」
災害用に特別なものを用意するのではなく、日頃から食べ慣れているもの、使い慣れているものを多めに備蓄し、消費したものを補充することを「ローリングストック」といいます。


多めに備蓄
古いものから消費
消費した分だけ購入
ローリングストック

『防災への備え』のことならお気軽にご相談ください。
相模原市防災設備協同組合
〒252-0318　相模原市南区上鶴間本町4-48-18
TEL.042-740-1222　FAX.042-744-4169
(株)岡本商会
相模設備工業(株)
(有)スズム消防設備
(有)セーフティワン
東京消設(株)
(株)東弘商会
(株)アキタ
(株)ザイマックス防災テクニカ神奈川
(株)見上防災設備
(株)河本総合防災
(有)初田商会
(有)時田防災
(有)防災電設
(株)カワゾエ
(有)相模共栄防災設備
(株)トータス
PR